

洋上アルプス

平成22年8月5日
林野庁屋久島森林環境保全センター発行
鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦1577-1
TEL 0007-42-0221 FAX 0007-42-0222

NO. 185

TEL0997-42-0331 FAX0997-42-0333
ホームページアドレス <http://www.kyusyu-kokuyurin.go.jp/syoukai/hozentop2.html>

屋久島生態系モニタリング

屋久島中央部の植生垂直分布調査 (平成19年度調査)

夫婦杉周辺（1240m付近）の植生と植物相
東が斜面上方、西が斜面下方となる。下斜面
にはユズリハ、ヒメシャラやカナクギノキの高
木が生育する。亜高木層の個体数は少ない。

周囲の高木層や低木層には、ハイノキ、シキミ、サカキ、ヒサカキ、サクラツツジが出現する。特にハイノキが多く、他の場所に比べて4~5mと樹高の高い個体が多い。

林床には、稚樹が少なく、植被率も非常に低い。上斜面も樹高3~4mのハイノキが多く、シキミ、コズリハ、サクラツツジを混生する

歩道沿いには、ヤマボウシ、ヒメシャラ、コハウチワカエデ、タンナサワフタギの高木が生育する

森林管理署・森林環境保全センターでは、毎年、夏全セントラルで、登山者による休憩が増加する。この期間中に森林パトロールを強化しています。



登山道上の枯損木 た安も、屋うつる場合
き全

然議間方つう植つ等性全内を
よを今後々方つう植つ等性全内を
う森後たりにと回適お向策駐つ
取林もと自化と復切車か
り環屋こ取然を名なニ行場は
組境久ろりと検維ニ努いのか
み教島で組ふ討歩めの持年め利舗
ます育のすむれし道の樹管度ま用装白
すに貴。こあ、の措勢理もし者整各
。役重多バリ回休復や利や水
立なとえる多カリ回休復や利や水
自協空のア行場は
。役重多カリ回休復や利や水
立なとえる多カリ回休復や利や水
自協空のア行場は

七月二八日、平成二十二年度第一回屋久島世界遺産委員会が鹿児島市で開催された。委員会は、世界遺産に登録された屋久島の自然環境を把握し、科学的な管理に必要な助言を得るこ^トとを目的に設置され、委員長(矢原徹一教授)を始めとする学識経験者等で構成されます。屋久島世界遺産地の管理計画を策定し、適切な管理が行われてきましたが、既に、一五年を経過したところであり、IUCN(国際自然保護連合)からも管理

平成二二年度の開催回
科学委員会の第一回

科学委員会の様子



生育等への影響に対応する森林の植生や希少植物の保護等に科学委員会のメンバーに特別委員を加えた月までのスケジュールを決定しました。さらに「世界自然遺産地帯」の森林生態系における気候変動の影響モニタリング等の事業や保全利用に関する取り組みについても行われました。



ゴンズイ
(ミツバウツギ科)

山野に生える落葉小高木。植物全体に独特の匂がある。春に黄白色の花が咲き、夏に赤い果皮が現れる。花と果皮の対比が美しい。花期は五月上旬から六月上旬。

屋久島の植物 洋上アルプスNo.25(平成9年4月)～No.48(平成11年3月)掲載



アセビ



コガクウツギ



ヤマグルマ



ヤマボウシ



ノリウツギ



ヤクシマサルスベリ



カラスザンショウ



サザンカ



ヒロハノミズバイ(オニクロキ)



リュウキュウルリミノキ(タシロリミノキ)



オガタマノキ



イヌガシ



ナンバンキブシ



クロバイ



オオムラサキシキブ



ホルトンキ



タラノキ



ハシカンボク



ハリギリ



サキシマフヨウ



ヤツデ



ヤマハンショウヅル



ナンゴクウラシマソウ



オオゴカヨウオウレン